

## 令和6年度みどりの活動支援補助事業補助金交付団体一覧

番号	団体名	事業名	事業概要
1	花のさと 花咲かせたい	学校・地域に花を咲かせたい	秩父郡市内の小中学校等に花苗を贈り、子供の健やかな成長に役立てたい。休耕地に花を咲かせることをとおして、地域の環境整備に寄与したい。
2	一般財団法人日本太鼓協会	太鼓の森づくり	一般財団法人日本太鼓協会では平成22年9月より埼玉県東秩父村にて「太鼓の森づくり」と称し、ケヤキの植樹、育成、保全活動を年数回行っております。この維持管理を行う事で地域とのふれあいや絆を深める事を目標にしております。
3	花と緑部会	市道の植樹帯及びプランターに花を植栽	2016年よりみどりの支援補助事業を受、「まちのコミュニティー」の場として、事業を継続し誰でも参加出来る、花と緑豊かな住環境を創り、明るい「まち」にする。当部会は、花の植栽事業、緑のカーテン事業、川の再生事業を行っています。市民、企業、行政3者協働事業、SDGs 持続可能な開発目標を環境団体として推進しています。
4	社会福祉法人 健翔会	地域と触れ合う緑化計画	子ども達と一緒に施設周りと駐車場でプランターで植物を植え育て、植物や虫・季節などの自然と触れる機会を作る。植物を通して地域住民の方々に緑を感じてもらい、施設児童と関わる機会を増やす。
5	ときよん花小径	常盤四丁目 ときよん花小径 活動	・花苗の管理を通じて、町内の世代間交流を図る（幼児から高齢者まで、老若男女問わず交流できる） ・空地等でのゴミポイ捨てを防止する効果があり、美化と防犯も目指す ・ボランティアによる水やり除草等の管理により、高齢者宅や独り暮らし宅の見守りも行う
6	久喜市立久喜東小学校 美化グループ	久喜市立久喜東小学校 美化グループ	久喜東小学校内の樹木の剪定、校舎の緑のカーテン、校庭内の花壇、ピオトープ等の美化活動で、児童及び教職員並びに地域の人々と連携して、心豊かな環境を作り、絆を深める。
7	松原幼稚園職員みどりの会	フランス式幾何学庭園の造成プロジェクト	3歳から5歳の子どもたちに、自然の移り変わりを親しんでもらい、知識だけでなく実際に体験することで、興味を持ち自然体験を豊かにすることを目的とする。除草作業、肥料まき、水やり等の維持管理を通して自然の大切さと思議差を感じながら、子どもたち、職員、保護者とともに定期的に行う。
8	株式会社マツザキ緑化プロジェクト	MATSUZAKI GREENING	川越市中福地域はむさし野の景色が残る良き場所である。この環境に少しずつ手を入れ整備してきました。引き続き不法投棄や雑草の整備、害虫の駆除を行うことでこれからの子供たちのために2050年に向けて地域のみどりと環境の向上を図ります。
9	こどもの園プラムハウス 分園	分園 原っぱと園庭の花いっぱい活動	分園の道路に面した園庭と原っぱに季節の花の苗を植えて、通行人の心を和ませたい。地域の保育園として良い印象を与えたい。原っぱにはクヌギの木が数本あるので、落葉する冬には集めてたい肥作りをする。
10	高倉小学校 学校応援団	花いっぱい活動	・学校の敷地内にお花を植えることで、児童や先生方の気持ちを和らげて活動しやすい環境を作る ・花壇やプランター、畑の除草作業や植栽の剪定をして学校的美観を保つ。 ・児童や地域のボランティア、保護者が一緒に活動をする事で地域のつながりを深める。
11	NPO法人自然環境観察会	都市近郊の緑のオアシスを改良・保全する事業	生き物の生活空間が減少している泉央域の空き地の一角に「生態系」を補償するために多様な生き物の生息場所となる生息地（ピオトープ）をつくり保全することを目的とする。まずアゲハ類、昆虫類、鳥類など多様な生き物の餌資源・蜜源植物・繁殖時に有利な植物を100種以上を植栽し生息地ビートルバンクを中心に据えたピオトープを設ける。具体的には地域の生き物の越冬地になるユキヤナゴ、タチヤナギ、エノキ、ムクノキ、ウメなどを植栽温存する。次にアゲハ類、鳥類の餌資源・蜜源・癖になるムラサキハナナ、コマツナ、ダイコン、ハルジオン、ヒメジョオン、タンポポ、アベリア、ウノハナ、ハナカイドウ、プラム類、ブッドレア、ウマノスズクサ、ムギ、ヒャクニチソウ、コハコベ、クスノキ、サルトリイバラなど、および繁殖地、隠れ場、休憩場になりそうな植物（ムクノキ、エノキ、アンズ、ウメ、スモモ、マダケなど）を温存する。温存対象の生き物としてはジャコウアゲハ、アゲハ類、ルリタテハ、キジ、コジュケイ、モズ、エナガ、小動物など50種以上を目標に温存する。管理・保全活動、生き物調査は月4回行う。成果の公開を目的に自然観察会および生き物展示会、標本づくりのワークショップ、講演会を開催する。
12	上福岡駅前に花と緑を育てる会	上福岡駅前に花と緑を育てる会	上福岡駅前花壇をはじめ、ふじみ野市周辺に花を育てる活動をするにあたり、花の苗を種から育てている地域の福祉施設から、苗を購入し、一緒に植え替えや、手入れなどを行って地域のつながりを深め、同時に上福岡駅を利用する方々がホッとできるような心とむ花壇をみんなで作っていきけるように頑張っていきたいです。その花の苗購入する資金をこちらの助成金で支払いできたらと思っています。どうぞよろしくお願いたします。
13	わくわく新河岸川みどりの会	自然と共生する癒やしの場づくり	1. 黒目川と新河岸川の合流地に広がる自然豊かな場所を 多くの人が憩える場所とする。
14	大沢商店会	店頭彩作戦2024	大沢商店会会員店舗の店頭ポットに彩り豊かな花苗を植え、買い物客や近隣の住人の方々の目を楽しませ、少しでも散歩の機会を増やし、ふれあいと健康増進に寄与したい。

15	社会福祉法人明和会らそ保育園	SDGs 目標15陸の豊かさを守る手伝いをしよう	かねてより保育にSDGsになぞられた学習を取り入れてきました。未来を担う子どもたちが自身の地球環境と健康を考えるきっかけになるよう園のシンボルツリーである桜の木を大切に多様な生物が生きられるように花を種や苗から育て環境に寄与する。
16	緑の遊美会	市営めめま観光駐車場花植栽事業	市営めめま観光駐車場内にある坂田医院旧診療所（国登録有形文化財）の敷地内を四季折々の花々を植栽して彩りを与えることにより、来訪者へのおもてなし及び定期的に活動を行うことによる地域コミュニティの充実と活性化への寄与を目的とする。
17	山口の自然に親しむ会	菩提樹池と周辺緑地の保全事業	・菩提樹池と周辺緑地は「埼玉県まちのエコ・オアシス推進事業」により取得された県有地を中心とした保全地で、首都近郊にありながら、湧水と湿地、それを取り巻く樹林には豊かな自然環境と生態系が存在し、多種多様な野生動植物を保存する稀有な場所となっています。2009年に結ばれた『菩提樹池と周辺緑地を守る協定』に基づき、「環境保全活動」と「自然観察活動」による保全検討情報の取得を継続しています。保全地の樹林は長年放置されていたため、大風による倒壊が頻発し枯損木が目立ってきており、最近のカシナガキクイムシによる枯れ木の危険木も増え、危険木/枯損木の除伐と処分や、遊歩道の整備を計画しています。また、地元の方々に山口地区文化祭で活動報告展示を行い、菩提樹池周辺緑地のすばらしさを周知するとともに新規買いの参加を募っています。
18	山口の自然に親しむ会	菩提樹池と周辺緑地の保全事業	・菩提樹池と周辺緑地は「埼玉県まちのエコ・オアシス推進事業」により取得された県有地を中心とした保全地で、首都近郊にありながら、湧水と湿地、それを取り巻く樹林には豊かな自然環境と生態系が存在し、多種多様な野生動植物を保存する稀有な場所となっています。2009年に結ばれた『菩提樹池と周辺緑地を守る協定』に基づき、「環境保全活動」と「自然観察活動」による保全検討情報の取得を継続しています。保全地の樹林は長年放置されていたため、大風による倒壊が頻発し枯損木が目立ってきており、最近のカシナガキクイムシによる枯れ木の危険木も増え、危険木/枯損木の除伐と処分や、遊歩道の整備を計画しています。また、地元の方々に山口地区文化祭で活動報告展示を行い、菩提樹池周辺緑地のすばらしさを周知するとともに新規買いの参加を募っています。
19	NPO法人自然環境観察会	都市近郊に設けた「緑のオアシス」の生き物を保全する事業	生態系が減少している県央域の空き地の一角に「生態系」を補償するために多様な生き物の生息場所となる生息地（ビオトープ、緑のオアシス、生態補償地）をつくり、多様な生き物を保全することを目的とする。まず昆虫類、鳥類など多様な生き物の餌・蜜源植物、繁殖場、休憩に有利な植物を100種以上を植栽し、ビートルバンク（生き物温存帯）を中心とした生息地（ビオトープ、緑のオアシス、生態補償地）をつくる。具体的には地域の生き物の越冬地になるユキヤナゴ、タチヤナギ、エノキ、ムクノキ、ウメなどを植栽する。次にアゲハ類、鳥類の餌蜜源になるムラサキハナナ、コマツナ、ダイコン、ハルジオン、ヒメジョオン、タンポポ、アベリア、ウノハナ、ハナカイドウ、ブラム類、ブッドレア、ウマノズグサ、ムギ、ヒヤクニチソウ、コハコベ、クスノキ類、サルトリイバラなど、および繁殖地、隠れ場、休憩場になりそうな植物（ムクノキ、エノキ、アンズ、ウメ、スモモ、マダケなど）を温存する。野鳥の巣箱も設置する。温存対象の生き物としてはジャコウアゲハ、アゲハ類、ルリタテハ、シジウカラ、キジ、コジュケイ、モズ、エナガ、小動物など50種以上を目標にする。生態系管理・保全活動、生き物調査は月4回行う。成果の公開を目的に自然観察会および生き物展示会、標本つくりのワークショップ、講演会を開催する。
20	社会福祉法人 日の出福祉会 小島南保育園	ビオトープの園・整備事業	小島南保育園では、平成15年、園庭拡張工事のおり、昔の農村風景を基本とした、自然循環型の環境「ビオトープの園」を整備致しました。蔵つくりの用具置き場、竹藪、田んぼ、並木道、そこには、昆虫をはじめ、様々な生き物が生息できるようになっております。移りゆく自然の中で、多くの体験や、ひとと人のふれあいの場になればと願っております。そこで老朽化した環境を改修し園庭にホタルなどが生息できるように環境を保全し、いろいろな「いのち」が溢れられるよう、人と自然の共存を目指し限られた面積の中で、生き物が自立してくらすことができるように創意工夫し、さまざまな自然体験や環境教育の場として自然と触れながら豊かな感性を育み、人間関係や表現を学ぶ場として環境整備事業「ビオトープ」の充実を図りたいと思います。
21	東光保育園	緑いっぱい花いっぱい事業	花壇に花を植えたり、一人一鉢朝顔の種まきや、チューリップの球根を植えたりする活動を行う。それらの活動を行うことにより、花に親しみ、身の回りの自然環境に関心を持ち、生命について考えるきっかけにしていきたい。花や緑を通して、子どもだけ、保護者だけでなく、地域の方々と世代を超えた交流をしたい。
22	土呂クマさん保育所	土呂クマさん保育所お花いっぱいプロジェクト	心地よい草花の香りや葉や実の園庭で体験することで感覚が育ち子どもたちの大切な財産となります。活動も3年目となります。草花のお世話を通して成長する実感を経験し興味や関心が広がってきました。引き続き種から花が咲く楽しさや季節を感じての観賞や観察を通して豊かな心を育みます。

23	大越昆虫館運営委員会	大越昆虫館ミニ生態園の保全管理	加須市にある「大越昆虫館」のミニ生態園では、令和4年度に埼玉県みどり自然課の補助事業として、「昆虫植物園（昆虫が親しむ植物園）」造成のため数百本の苗木を購入し植栽を実施した。令和5年度には「刈り払い機」を補助金で購入し、保全管理事業として「ミニ生態園」の下刈りを実施した。今年度は、「ミニ生態園」全体の支障木（シュロ等）や伸びきった高枝を刈り取るため、高枝伐採機器や大型ノコギリ等を購入し、全体的な保全管理を実施する。
24	Gakkenほいくえん浦和	学研みどりいっぱいふれあい事業	園庭のない保育園でも室内ビオトープをつくってみどりいっぱいにしたい。保護者、園児、園の見学者、地域の方々にもみどりや共存する魚とのふれあいの場所をつくりたい。
25	学校法人柏葉学園 与野本町幼稚園	与野本町幼稚園 新規植栽・植え替え	子どもたちや地域の方々にも四季の移り変わりを感じてもらえる植物を新たに増やしたい。 園庭・プランター等に花を植えることで、子どもたちに花、植物に興味を持ってもらいたい。 枯れてしまった植栽の植え替え。
26	社会福祉法人上尾芙蓉会	花と緑と虫と 梅畑楽しい遊び事業	前年度に引き続き、花や植物を継続的に植えることによって、植物への興味と共に、そこに集まる生物や自然への関心・興味をさらに深める。また、近隣の方々や保育園利用者にとって、和みの場となるようにしたい。
27	小鳩保育園 南与野	こぼと南与野 みどりいっぱい事業	野菜や花などの植物に興味関心を持ち、生長を見守ったり、世話をすることを通して豊かな心を育む。玄関前に花を植えることにより地域の方々の気持ちを豊かにしたり、保育所と地域との交流の起点にしておく。花や野菜を植えることで、地域に住み着いている動物や鳥、虫などの場所作りを行い、よりよい環境づくりに貢献していく。
28	あやめ保育園	花・みどりいっぱい事業	花や緑を増やすことで虫たちが増え、子どもたちの興味を引き出ししたり、ご近所の方たちの心を和ませられるようにする。
29	下落合小学校PTA下落合小 サポーター バラサポーター	バラの花で おもてなし	さいたま市中央区の花は「バラ」で、シンボルとなっている。与野公園や区役所、駅周辺など地域の多くの場所に美しいバラが植えられ、手入れされ、通る人の心を楽しませてくれています。しかし、残念なことにバラの花にはトゲがあり、学校では敬遠されがちです。そこで、みどりの活動支援を受けて、玄関両脇の花壇に続き東側花壇にバラを植えます。この場所も地面から50cmほど高くなっており、バラの植樹には最適な場所と考えます。また、この事業を通して多くの方に御協力をいただくことにより地域と学校のコミュニケーションを深めていくことも目的です。そのために、埼玉県みどりの活動支援事業の補助金を希望します。
30	栗橋白百合幼稚園みどり応援隊	緑いっぱい大作戦	園内の花壇に花を植えたり、園庭の草刈りなどを通し、緑に親しむ。樹木の消毒、剪定を行い、園の自然環境の維持管理に務める。落ち葉は集めてたい肥にし、花壇等の肥料に活かす。
31	宮原クマさん保育所	緑と花の smile プロジェクト	子どもたちと緑や花の大切さを学びながら育てる大変さや喜びを知る。種や球根から植物が育っていく過程を知り、興味を持つ。緑があることで飛んでくる昆虫などがあることを学ぶ。保護者や近隣の方の癒しとなるような環境づくり。
32	福原水と緑の会	景観地のヤマ守り活動	こどもの体験的環境教育を通じて景観地内の雑木林の再生
33	嵐山幼稚園みどりいっぱい活動	嵐山幼稚園みどりいっぱい活動	子供たちが、「嵐山幼稚園みどりいっぱい活動」を通して、自然に親しみ自然を愛する気持ちを育て、持続可能な社会の担い手になることをねらいとする。 ①絶滅危惧種「サワトラノオ」を育て、自然を大切にする気持ちを育てる。 ②花壇やプランターで、季節の花や木を育て、みどりいっぱい活動に取り組む。
34	北大宮クマさん保育所	北大宮クマさん保育所	花を植えることで、園児や道を歩く人の心を和ませたい。園児が植物の世話をする（水やり）体験をしてもらいたい。
35	特定非営利活動法人うらおい工房村	伝右川左岸・右岸遊歩道緑地帯再生事業	遊歩道緑地帯にすだれ桜を植栽してから12年余りが経過し、高さ・枝などが大きくなり、桜木の下にある花などが日陰となってきたため、大胆な剪定を行いたい。併せて、肥料効果が乏しいため、土改良を行いたい。
36	株式会社スタートデルアーテ	イルキャンティ グリーンプロジェクト	所沢市民の歩行者道路からよく見える場所を 緑を増やし おしゃれにしたい

37	社会福祉法人至福の会 ひまわり保育園	花と緑の再生プロジェクト2024	・花を植える事によって、子ども達が、自然の不思議、色の感性、におい、触感などを感じたり、お世話をする大切さを知る。・併設されている老人ホームの方とも一緒に花を鑑賞できるようにする。園庭に落ちてくる古枝を粉碎して土に戻したり、花壇に敷いたりして雑草予防など緑の再生を考え ていく。腐葉土として土に戻っていく過程で昆虫が集まってくることにより、興味関心を広げ、小さな子どもたちにも分かりやすく、自然の循環や小さな科学を緑の再生をもとに伝えていく。
38	与野クマさん保育所	園内をお花と緑でいっぱいにしてプロジェクト	【全体】 テラスや玄関先にプランターを置き、季節に因んだ花を定期的に植え、四季の移り変わりを楽しむ。咲いた花を地域の方にも観賞してもらったり、中学生との交流と一緒に観察を楽しむ。 【幼児】 水やりや追肥、草取り等を通して園児たち自ら植えた花が成長する喜びを感じると共に、植物の維持管理に楽しく参加する。 【乳児】 水やりに挑戦したり、花の観察をしたりして四季の花に興味を持つ。また、植物に触れて実際の感触を知る。
39	伊奈ゆたか保育園	伊奈ゆたか保育園 みんなで花を咲かせようの会	去年、初めての申請をし、子供たちが色とりどりの花に囲まれて育ち、卒業式や入園式にチューリップやネモフィラ、パンジーが咲きとても環境がよかったため今年もたくさんの花に囲まれて過ごしたい。今年は卒園児が自ら卒業式の花を育てることも目的の一つにし、みどりをより身近なものにしたい。
40	けやの森学園	けやの森 花壇美化活動	公道に面した花壇に、季節の花や緑を植栽することで、花壇の前を毎日通る地域住民、体操会の方、園児送迎の保護者等が楽しめる空間とする。 花に集まる小さな昆虫や、そこに生息する生き物のビオトープとして、また、その生き物と子どもたちが触れ合う場所となるよう環境を整える。
41	さいたま市立与野南中学校PTA	与野南中学校のバラや花を豊かにする活動	地域の環境ボランティア指導のもと、年ごとに老朽化したバラの植え替えや手入れを生徒、教職員と行っています。今年度もPTAを中心に学校・家庭・地域が三位一体となって与野南中学校のバラを中心とした花いっぱいにする活動を継続しています。
42	川辺小学校PTA お父さんの会	ビオトープを豊かにしよう活動	平成16年に設置されたビオトープでは、地下水を利用した循環型水路、ホテルハウスなどがあり、児童が自然と触れ合い学習する貴重な学校施設となっていた。その後、ビオトープ付近の敷地壁面の大規模補修が必要となり、数年間立ち入り禁止となっていた。木々は伸び、水路は枯れてしまったが、自然な状態に様々な草木や昆虫もみられており、これからも貴重な観察園として活用したい。令和4年度から徐々に整備を始めているが、さらに専門家の指導を受けながらビオトープの再生・発展を行い、児童の自然体験、環境教育の充実を図りたい。
43	株式会社むさしビルクリーナーMBCみどりプロジェクト	ウッドチップと除草から「みどりと共生」「環境保護」「資源再利用」の大切さを広めるプロジェクト	・埼玉県立学校の中で、将来を担う就学生を対象に、「学校内の講習授業」「学校内美化」の一環として、講師による樹木剪定の講習・実演および体験、エンジン付き刈払機を使用した除草の講習・実演及び体験、ウッドチップパーによる剪定枝の粉碎の実演及び体験、ウッドチップを活用した環境美化や腐葉土づくり体験などを行います。以前よりこのプロジェクトにご参加いただいている県立草加かがやき特別支援学校分校、県立さいたま桜高等学園において実施いたします。この活動・体験を通して、就学生、教職員並びにご家族に「みどりと共生の大切さ」「環境保護の重要性」「資源再利用の必要性」を広報することを目的といたします。
44	けやの森学童クラブ	フラワースポットの環境整備	整備をし、自分たちの手できれいにして、自然を大切に作る気持ちを養う。花壇に花を植え、地域の人の憩いの場所になるようにしたい。
45	西青木クマさん保育所	花と緑がいっぱいの花壇事業	子ども達と一緒に花と緑がいっぱいの花壇を作り、愛着を持って世話をする。自分たちが植えた大切な植物の世話を通して、自然の大切さを知る。
46	わくわく田島緑地広場の会	田島緑地広場の緑を保全する事業	緑地広場の環境等を保全することによりジョギングや散歩をする人に緑地の爽快感と、緑の中での爽快感を味わってもらいたい。 緑地を保全することにより小動物が増え、自然豊かな広場を目指します。
47	学校法人 花ちる里学園 花咲幼稚園	花咲幼稚園 緑を守ろうプロジェクト	約3000坪の広い園庭には、様々な木々が植えられており、自然に囲まれている。 木の名前に興味を持ち子どもたちが調べたり、葉っぱや木の実を観察している。様々な虫や鳥、生き物が集う環境の中で、命の大切さを子どもたちに感じてほしい。 子どもたちが安心して遊び、自然と触れ合えるよう、みどりの活動支援事業を活用したい。

48	伊原新田自治会 伊原みどりの会第二	越谷市伊原新田自治会の区域内の環境美化運動【花と緑の街づくり】	伊原新田自治会の下部組織でもある「伊原みどりの会第二」は、地区内の南部第五公園や東京葛西用水の緑道沿いの一画に花壇をつくり、コミュニティガーデンとして住民の憩いの場を創っています。越谷市より春秋の2回、花の苗を計300株を支給され、花壇に移植しています。地元の小学校が第五公園に春秋2回訪れ、植物や生き物の触れ合いの場として、自然教室として活用され、清潔できれいなみどり豊かな公園づくりに努めています。地区コミュニティ推進協議会が年2回開催している【花と緑の街づくりの推進運動】にも参画、地区センター、公民館、自治会集会所等の環境美化の活動にも参画しています。
49	花活*	花活*星川	花と緑を愛する市民が集まり、花を植え、一緒に育て、楽しみながら熊谷を花いっぱいの街にしていきたいと思います。そして、この活動をきっかけにたくさんの人たちが街に出かけ、熊谷ににぎわいが生まれることを目指していきたいと思います。
50	広瀬小 地域みどりボランティア	みんなの緑いっぱい事業	広い敷地内の植栽の環境を整え、地域の方々にとって自然を感じられる場にしていきたい。 ・小学校の外周、フェンス周りの除草作業、植栽。 ・ハスの池の水抜き、底の枯れ枝の撤去、清掃、水の入替えと植え替え。
51	伊佐沼すまいる保育園	園庭ビオトープ事業	園周辺は、自然環境が豊かで、たくさんの虫や昆虫、草花に囲まれています。しかし、最近では、水路の整備等で、かつてはたくさん目にした、虫や昆虫が減っていると感じます。園庭に、トンボが産卵して羽化できる池、草を残しバッタ・カマキリが生息するエリア、ハスとメダカの池、蝶が来る花壇などを作ることで、虫や昆虫が生息しやすい環境にし、園から地域に広げていくことを目的としています。花壇に関して 蝶など吸蜜性の昆虫に来てもらうことを目的としている。よって花の種類に関しても蝶が好む種類を中心に植樹予定。柑橘系植物に関して 在来種のアゲハチョウの産卵と幼虫育成を目的としている。水生植物に関して 保育園という性質から、子どもたちと鑑賞できることを前提として、アドバイザーの方からのご指導を受けながら、種類の選定等行う予定。
52	鶴ヶ岡すまいる保育園	園庭に生き物がつどう場所へ	・今年度の法人にて「生き物が集う場所」ということをテーマの一つとしてビオトープを創ろうと考えています。現在の園庭の一角を畑にして季節に合わせた様々な野菜を育てています。昨年度より地域の方と一緒に野菜の栽培をしていますが、「生き物のための野菜」を植えるなどできることを少しずつ取り組んでいます。そのような中、より豊かな自然、より生き物が集う場所となり、子どもたちが直接「ミテ・触れて・感じられる」体験を通じて、生き物(いのち)に興味を持ち、意欲的に学び、そして自ら生きる力を育てていくことを目的としています。
53	久喜市立久喜北小学校学校応援団	久喜市立久喜北小学校剪定・草刈り事業	小学校内の剪定・草刈りを行うことで、生徒の学校敷地周辺での教育環境を整え、学習意欲向上を図ると共に、敷地内並びに通学路の安全確保を図りたい。
54	学校法人花ちる里学園 認定こども園騎西桜が丘	騎西桜が丘フラワープロジェクト	・エントランス前にある花壇への花苗を植栽と、正門からのアプローチに花苗を植栽したプランターを置き、園児・保護者・来訪者など通った人が花や緑を楽しむ機会を設ける。 ・園内の花壇にある木や施設周辺の清掃作業で集めた落ち葉と、草刈り機で除草した草を利用して花や植物の生育に利用する腐葉土作りを行い、自然豊かな環境を維持していく。